

JAXA-SMASH(拡充 P)  
打上げ事業者 基本協定  
応募要領

2023 年 12 月

宇宙航空研究開発機構(JAXA)  
新事業促進部

## 目次

1.	背景と目的.....	1
2.	段階的調達スキームの概要.....	1
3.	応募について.....	2
3.1.	応募資格.....	2
3.2.	応募スケジュール.....	2
3.3.	技術的要件.....	3
3.4.	応募方法.....	4
3.5.	公募説明会.....	4
4.	基本協定及び発注契約について.....	5
4.1.	基本協定.....	5
4.2.	発注契約.....	6

## 1. 背景と目的

JAXA-SMASH (JAXA-Small Satellite Rush = 産学官による輸送/超小型衛星ミッション拡充プログラム)では毎年、超小型衛星ミッション公募を実施し、衛星開発フェーズに選定されたミッションは2年間で超小型衛星を開発する計画です。これら超小型衛星は JAXA が選定した打上げ輸送サービスで打上げます。この打上げ機会の拡充は、「中小・スタートアップ企業の宇宙産業への参入促進及び事業化支援(宇宙基本計画4. (4)(c)及び宇宙基本計画工程表13. 技術・産業・人材基盤の強化②)」に寄与することを目的としたものです。

このため、打上げ輸送サービスの選定にあたっては、超小型衛星の打上げ輸送サービス事業に参入する民間企業に受注機会の予見性を示しつつ、個々の企業が有する事業モデルの実現に寄与するよう、基本協定と個別の発注契約者選定よりなる段階的調達スキームを採用します。

段階的調達スキームを採用することで、個別の打上げ対象衛星が確定する前に、

- (1) 各打上げ輸送サービスに共通で適用する最小限の基本的事項を合意しておくこと
- (2) 打上げ輸送サービス提供事業者が技術的な要件が備わっていることを確認しておくこと
- (3) 打上げ輸送サービスの提供可能時期等の各種情報共有の枠組みを整えていくこと

により、実際の個別の衛星打上げ輸送サービス契約締結に係る事務手続きの効率化、期間の短縮化・合理化できるようにするものです。

今回の公募は、段階的調達スキームの内、基本協定を締結する事業者を募集するものです。

## 2. 段階的調達スキームの概要

打上げ輸送サービスに関する段階的調達のスキームの概要は以下の通りです。

- (1) 公募にて基本協定を締結する事業者を複数選定し、基本協定を締結
- (2) 打上げ衛星毎に別途設定した打上げ条件を、基本協定締結事業者に提示
- (3) 受注意思のある基本協定締結事業者の中から1者を選定し、発注契約を締結

本段階的調達スキームにおける基本協定及び発注契約の詳細については、4 項を参照してください。

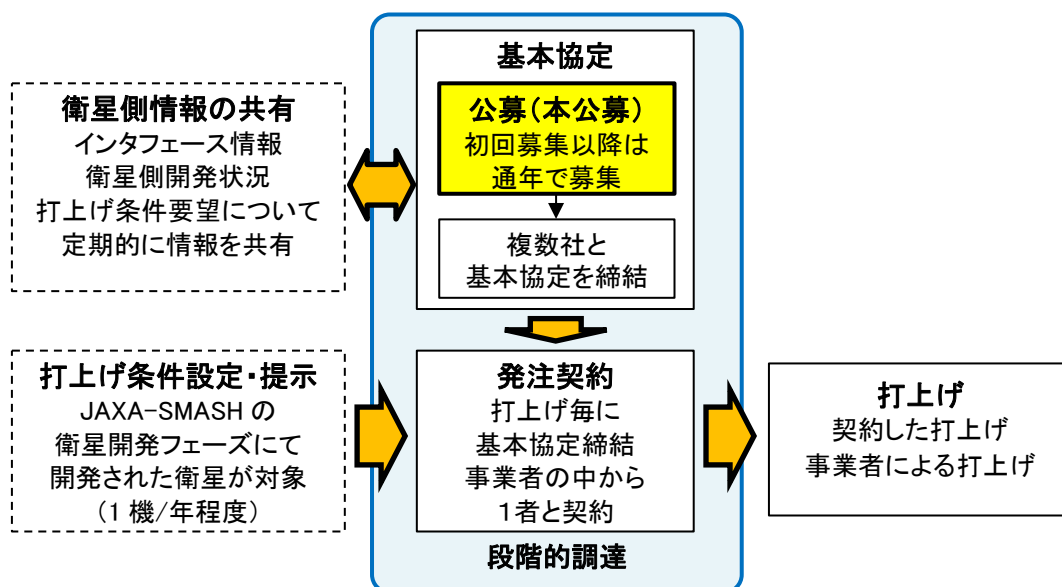


図-1 段階的調達スキームの概要

## 3. 応募について

### 3.1. 応募資格

以下を満足する日本国内の企業であることを応募資格とします。

- (1) 日本の法令に基づき設立された企業であること
- (2) ペイロードの軌道投入について、日本国内からの打上げ、日本国籍を有する船舶若しくは航空機に搭載された打上げ施設からの打上げ、ないしは国際宇宙ステーション（以下 ISS）日本モジュールからの放出により行われること
- (3) 3.3 項に示す技術的要件を満足すること。

### 3.2. 応募スケジュール

公募説明会(Zoom にて実施)	12月18日(月)
応募フォームによる応募予定者の受付開始	12月18日(月)
応募受付開始(GigaCC ファイル受付サービス)	12月18日(月)
応募〆切(初回受付分)	1月10日(水)
選定	～1月末日
基本協定書締結	～2月末日

スケジュールに変更がある場合は、打上げ輸送サービス選定ホームページにてお知らせします。

ホームページ URL : <https://aerospacebiz.jaxa.jp/jaxa-smash/launch-service/>

### 3.3. 技術的要件

本件に係る基本協定の締結に必要な技術的要件は以下の通りです。

- (1) ペイロードの軌道投入について、ISS 日本モジュールからの放出によらない場合  
以下に示す①及び②両方の要件を満たすこと。
  - ① 打上げに用いる機体について、既に軌道上へのペイロードの投入実績があること。または、ペイロードの投入実績が無い場合、技術的要件として、以下のいずれかを満たしていること。
    - (a) 打上げに用いる機体について、宇宙活動法に基づく型式認定を取得していること。
    - (b) 打上げに用いる機体について、宇宙活動法に基づく型式認定に関する応募日から5年以内の妥当な取得計画を提出できること。または、認定制度を使用しない場合、打上げ許可に関する応募日から5年以内の妥当な取得計画を提出できること。  
(妥当な取得計画の例: 第三者に認められた機体開発計画など)
  - ② 打上げを行う予定の射場設備について、以下のいずれかを満たしていること。
    - (a) 当該射場設備について、宇宙活動法に基づく型式認定を取得していること。または、認定制度を使用しない場合、打上げ許可の取得実績があること。
    - (b) 当該射場設備について、宇宙活動法に基づく型式認定に関する応募日から5年以内の妥当な取得計画を提出できること。または、認定制度を使用しない場合、打上げ許可に関する応募日から5年以内の妥当な取得計画を提出できること。  
(妥当な取得計画の例: 第三者に認められた射場整備計画など)
- (2) ペイロードの軌道投入について、ISS 日本モジュールからの放出による場合  
打上げ輸送サービスを提供する事業者として、既に軌道上へのペイロードの投入実績があること。

## 3.4. 応募方法

### (1) 応募方法

書類の提出には GigaCC ファイル送信サービスを使用します。ホームページの応募フォームにてメールアドレスを連絡ください。事務局より連絡いただいたメールアドレス宛に、提出用の GigaCC のメールを送信します。GigaCC に記載の URL を開いて、提出するファイルをアップロードしてください。

※ 基本協定書の雛形は上記 GigaCC を用いて応募予定者に開示します。

ホームページ URL : <https://aerospacebiz.jaxa.jp/jaxa-smash/launch-service/>

### (2) 応募に必要な書類

以下①～⑤について、PDF 形式にて、それぞれ一つのファイルにまとめて、ご提出ください。なお、複数の軌道投入手段を持つ場合、軌道投入手段毎に提出してください。

- ① 協定参加申請書(基本協定書 様式第2)  
※ 必須、ファイル名は「①申請書\_企業名」としてください。
- ② 基本協定申請 補足情報 (別紙 1)  
※ 必須、ファイル名は「②補足情報\_企業名」としてください。  
※ 作成にあたっては様式に記載の留意事項を参考願います。
- ③ 3.3 項の技術的要件を満たすことが分かる補足資料(様式自由)  
※ 任意(②に記載しきれない場合)、ファイル名は「③補足資料1\_企業名」としてください。
- ④ 4.1 項(4)の打上げ事業者区分を判断することができる補足資料(様式自由)  
※ 任意(②に記載しきれない場合)、ファイル名は「④補足資料 2\_企業名」としてください。
- ⑤ ユーザーズガイド相当の文書  
※ 任意、ファイル名は「⑤文書名\_企業名」としてください。  
※ 本文書については、4.1 項(3)に基づき JAXA-SMASH における衛星開発事業者との共有を行います。本文書を提出頂いた時点で、JAXA-SMASH 衛星開発事業者への本文書の開示に同意頂いたものとします。また、基本協定締結後も任意で提出、更新可能です。

### (3) 提供された情報の取扱い

JAXA は事前に書面による応募者の同意なしに第三者に提出いただいた情報を開示し、または本公募の目的以外に使用しないものとします。また、ご提出いただいた情報に応募者が保有する情報が含まれる場合には該当頁右上に「第三者開示制限」と記していただきますようお願いいたします。なお、書面全体に応募者保有の情報が含まれる場合は、書面の表紙に「全頁第三者開示制限」と記す方法をもって各頁への個別の表示に代え、各頁への個別の表示を省略することができるものとします。

## 3.5. 公募説明会

公募説明会をオンラインにて開催します。

参加を希望される方は、ホームページより Peatix にアクセスして頂き、参加申し込みをお願いします。

## 4. 基本協定及び発注契約について

### 4.1. 基本協定

#### (1) 基本協定の考え方

本基本協定は、個別の打上げ対象衛星が確定する前に、

(a) 各打上げ輸送サービスに共通で適用する最小限の基本的事項を合意しておくこと

(b) 打上げ輸送サービス提供事業者が技術的な要件が備わっていることを確認しておくこと

(c) 打上げ輸送サービスの提供可能時期等の各種情報共有の枠組みを整えていくこと

により、個別の衛星打上げ輸送サービス契約締結に係る事務手続きの効率化、期間の短縮化・合理化をできるようにするものです。

#### (2) 基本協定にて定める主な内容

基本協定にて定める主な内容は以下の通りです。

- ・ スキーム
- ・ 役割分担
- ・ 打上げ輸送に必要な許可の取得等
- ・ 損害賠償請求の相互免責
- ・ 秘密保持
- ・ 基本協定の解除
- ・ その他共通事項

#### (3) 基本協定における情報共有について

JAXA から基本協定を締結した打上げ事業者に対し、定期的(半年に一度程度)

JAXA-SMASH にて開発中の衛星の衛星開発状況、打上げ条件の要望他のインタフェース情報を共有します。

また、各打上げ事業者から任意で提出頂いているユーザーズガイド相当の文書について、JAXA-SMASH の各衛星開発事業者と共有します。

#### (4) 基本協定における打上げ事業者の区分設定について

本打上げ輸送サービスの選定にあたっては、JAXA-SMASH の目的に鑑み、基本協定締結対象となる打上げ事業者を以下の 2 区分に分類します。複数の軌道投入手段を持つ打上げ事業者については、軌道投入手段別に以下の区分に分類します。

発注契約においてはこれら区分の内、打上げ事業者 A を優先的な契約対象とします。

##### (a) 打上げ事業者 A

打上げに用いる機体が、以下の全てを満たす打上げ事業者。

- ・ 日本国内のロケット開発事業者(日本の法令に基づき設立された企業であって、その事業活動に係る主たる技術開発及び意思決定のための拠点を日本国内に有する者)が機体全体のシステム設計を行い、開発した機体であること。なお、国外事業者と共同で開発した場合は、国内事業者がシステム設計を含めた機体開発において主たる役割を果たしていること。
- ・ 新たに開発された機体であること。
- ・ 打上げに用いる機体が基幹ロケット(H3 ロケット、H-IIA ロケット、イプシロンロケット)ではないこと。

##### (b) 打上げ事業者 B

打上げ事業者 A を除く打上げ事業者。

## 4.2. 発注契約

### (1) 発注契約における選定の考え方

発注契約における打上げ輸送サービスの選定は、各衛星毎に、基本協定を締結した事業者の中から、以下の通り選定します。

発注契約における選定フローについては図2を参照願います。

- (a) 基本協定を締結している打上げ事業者全体に衛星打上げ条件を提示する。
- (b) 全ての打上げ事業者に対し受注意思確認を行う。
- (c) 打上げ事業者 A の中で受注意思があるものがある場合、選定及び契約可否判断を行う。  
当該選定において、受注意思のある事業者が複数社の場合は選定基準を示したうえで競争的手法により選定する。受注意思のある事業者が一社の場合、別途 JAXA が求める情報を提出頂き、契約可否判断を行う。選定後、受注意思を示した全事業者に対して結果を連絡する。
- (d) 打上げ事業者 A から契約する打上げ事業者を選定しなかった場合、打上げ事業者 Bの中から選定及び契約可否判断を行う。選定、契約可否判断の方法及び選定後の連絡については、打上げ事業者 A に対するものと同じとする。
- (e) 打上げ事業者 B から契約する打上げ事業者を選定しなかった場合、打上げ条件を再設定の上、再度受注意思の確認を行う。

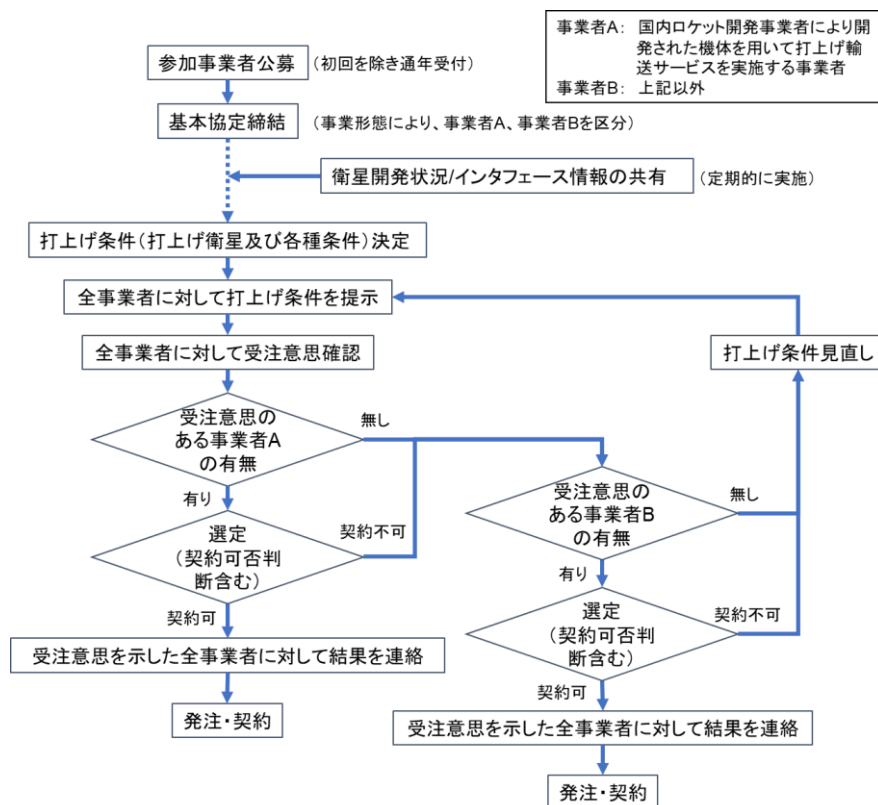


図2 発注契約における選定フロー

### (2) 発注契約にて定める主な内容

発注契約においては、各社の打上げ輸送サービス契約(LSA)をベースとして契約を行います。発注契約にて定める主な内容は以下の通りです。

- ・ 打上げ金額及び支払時期
- ・ 打上げ期間
- ・ 衛星搭載に係る各種調整事項



- ・ 投入軌道
- ・ 支払い条件
- ・ 打上げ期間、打上げ日の設定、変更
- ・ 個別契約の解除
- ・ その他個別に定める事項